

成年後見制度の関する意識調査

(入退院支援に携わる職員)

調査対象：宇部市内で入退院支援を行っている職員

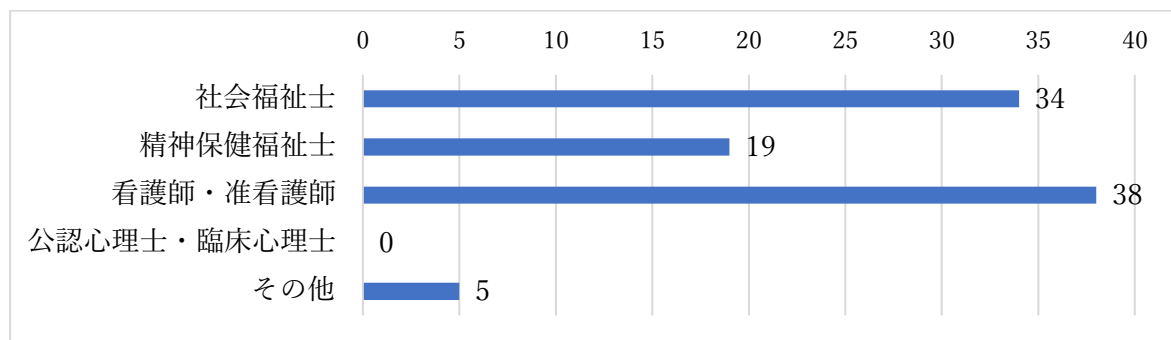
調査期間：令和7年6月13日（金）～令和7年6月27日（金）

調査方法：LOGO フォームによるオンライン調査

回答数：82 件

調査内容：「成年後見制度の認知状況」、「権利擁護支援にかかる困り事」、「利用しやすい制度にするには」等 全 14 問

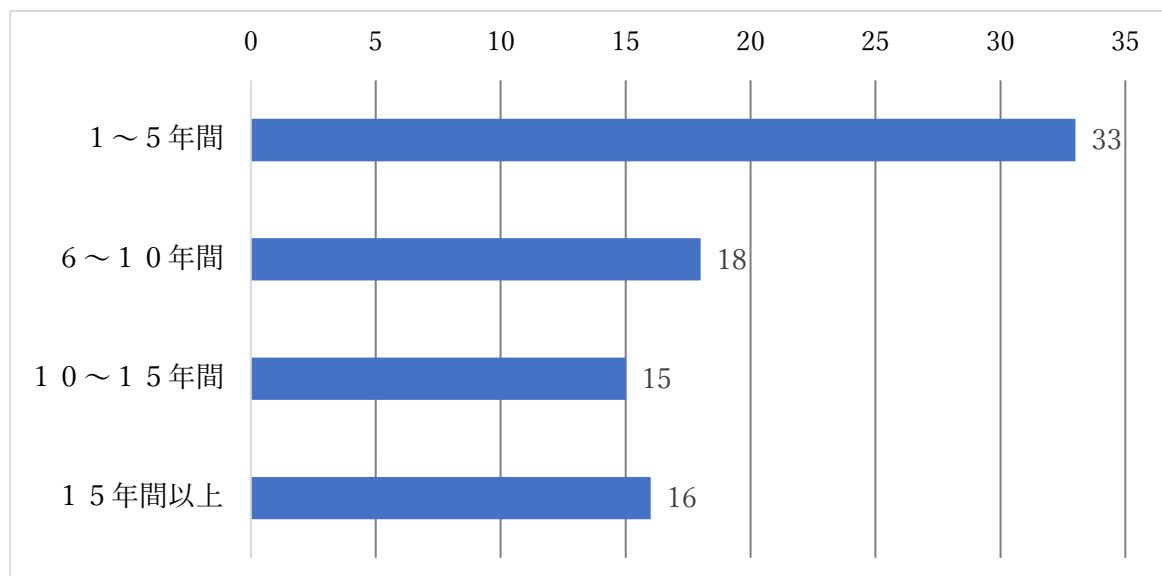
問1 資格（重複あり）



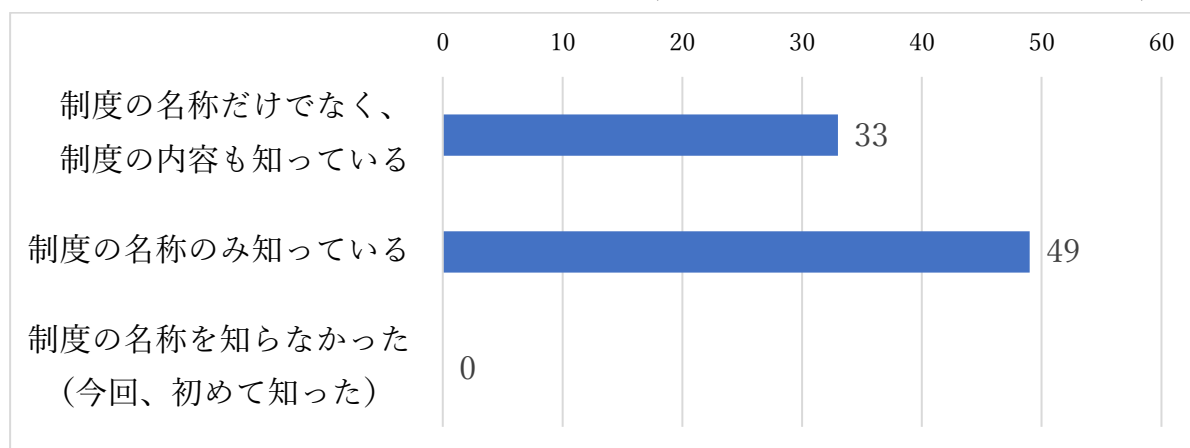
(その他)

介護福祉士、診療報酬請求事務能力認定、資格なし（事務）

問2 入退院支援に携わった経験年数（他病院での経験年数も含む）



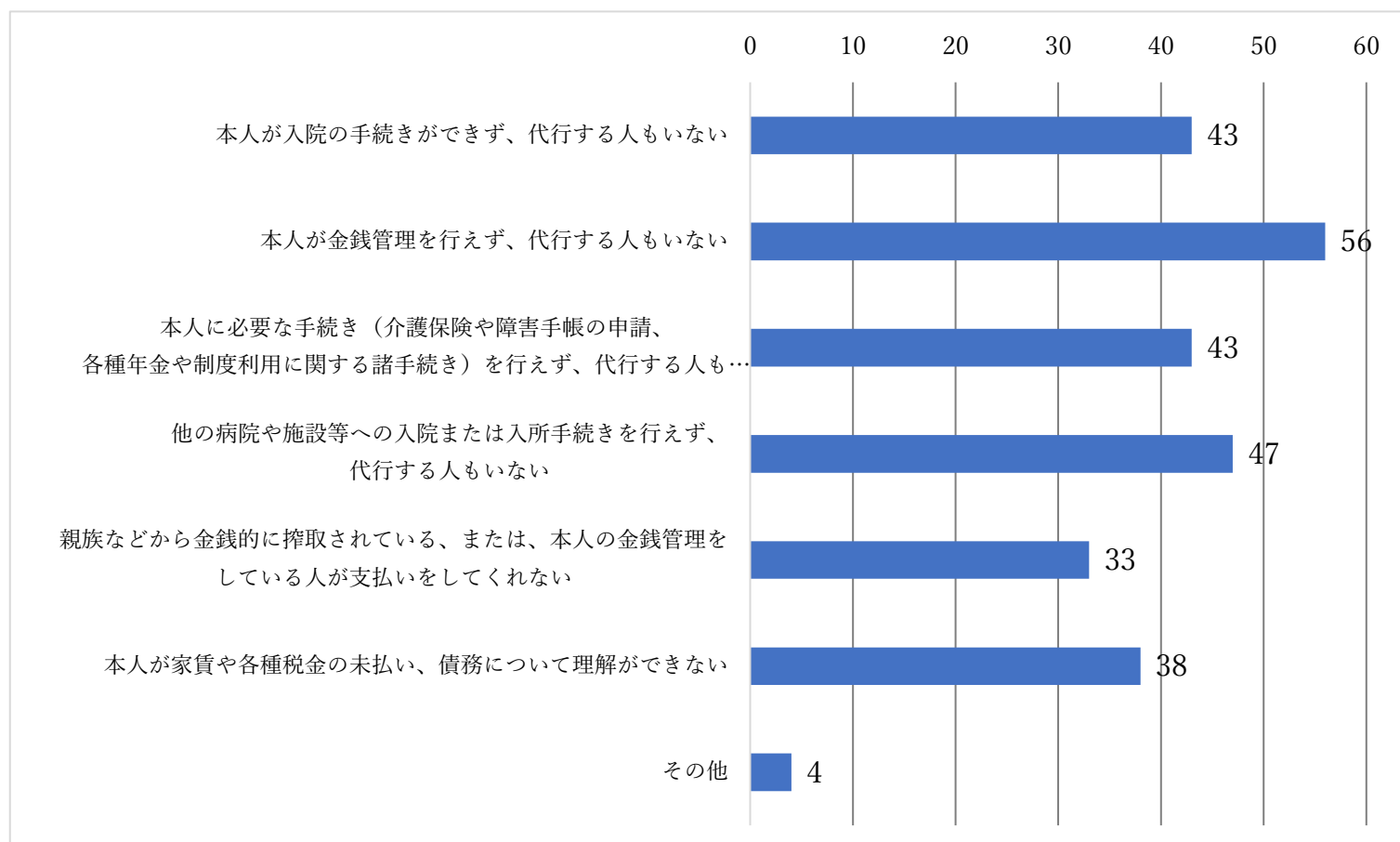
問3 「成年後見制度」を知っていますか。(最も近いものを選択してください)



問4 判断能力が十分でないと思われる患者様の金銭管理や各種手続きごとなどで困ったことがありますか。

ある	68 件 (83%)
ない	14 件 (17%)

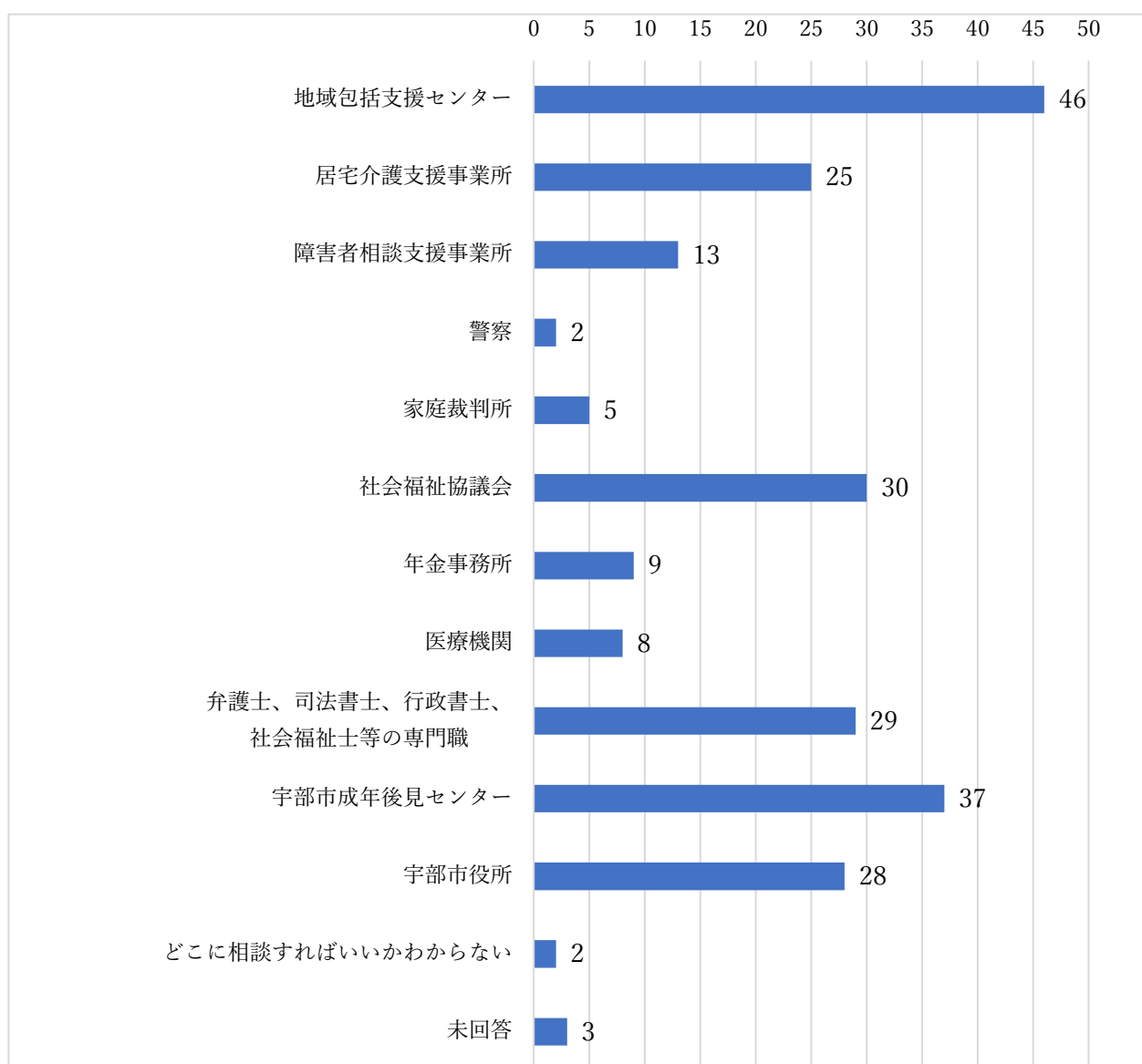
問5 問4で「ある」と回答した方。判断能力が十分でないと思われる患者様のことで困ったことが以下の中にありますか。(あてはまるものすべてを選択)



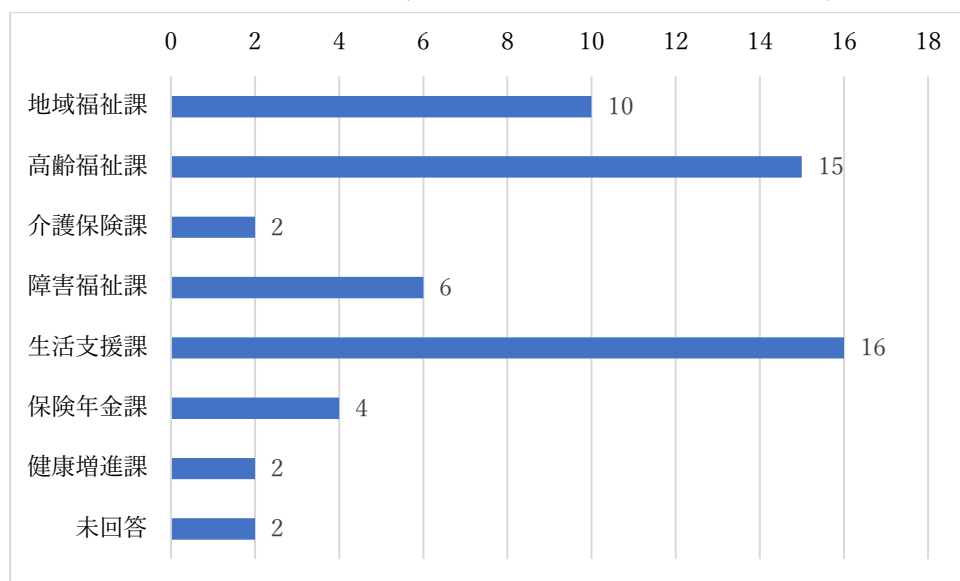
(その他)

- ・亡くなった家族の借金についてのお知らせが届いて、本人手続きできない。
- ・緊急時（状態悪化時）に対応できる人がいない。
- ・療養先や治療の選択が困難。
- ・家族はいるが、必要な入院の同意を拒否している。相続手続き。

問6 次の中で対応を依頼したり、本人や家族に相談を勧めた関係機関等がありますか。（あてはまるものすべてを選択）



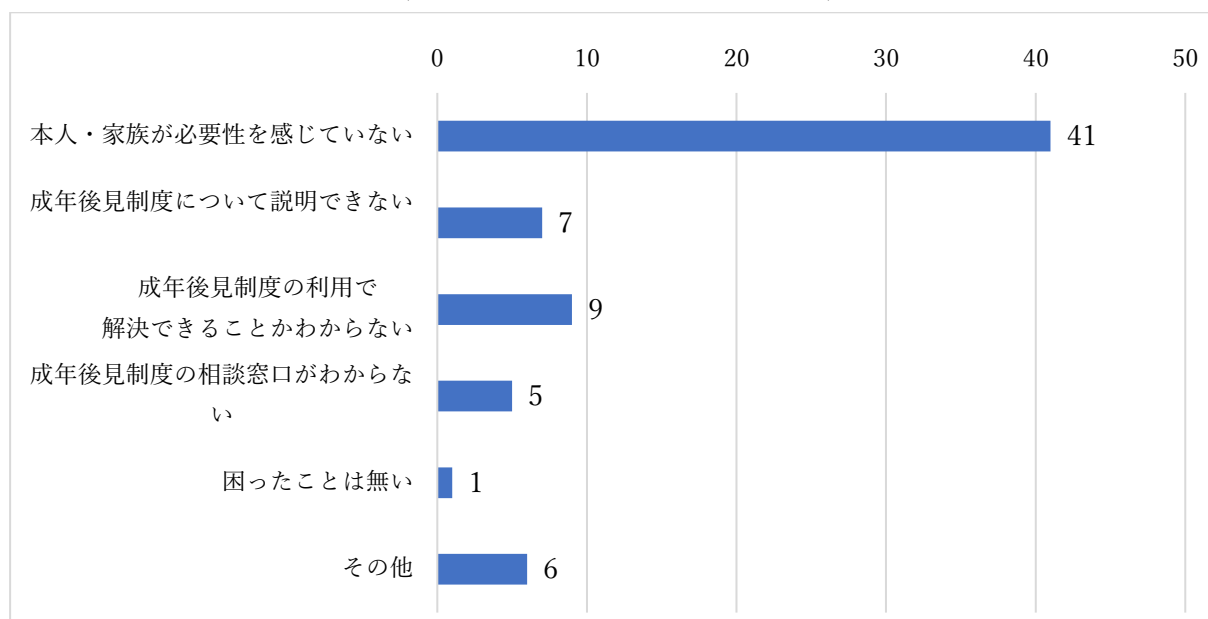
問7 問5で「宇部市役所」を選択した方。宇部市役所の何課に対応を依頼したり、相談を勧めましたか。(あてはまるものすべてを選択)



問8 成年後見制度の利用が望ましい方へ制度の利用を勧めたことがありますか。

ある	47 件 (57%)
ない	35 件 (43%)

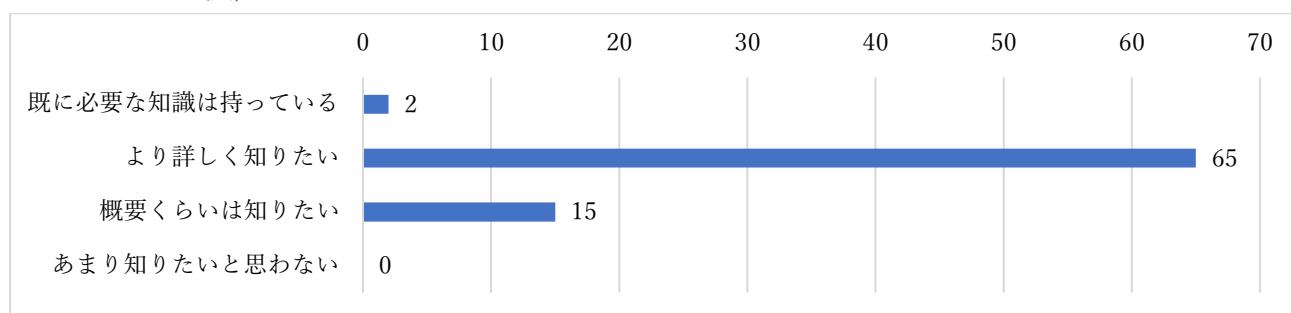
問9 「ある」と回答した方。成年後見制度の利用を勧めるにあたり、困ったことが以下の中にありますか。(あてはまるものすべてを選択)



(その他)

- ・成年後見制度利用についてかかる費用の支払いが困難。
- ・費用の問題。
- ・制度の概要は理解できているが、具体的な申請方法や申立て費用の支払いについてなど詳細なことを把握していないことで説明が難しい。
- ・認知、知的、疾患による意識障害など、患者・家族の理解が難しい。
- ・後見人が決まるまで時間がかかる。
- ・本人・家族が手続きを行わない。

問 10 成年後見制度についてもっと詳しく知りたいと思いますか。(もっとも近いもの一つを選択)



問 11 「宇部市成年後見センター」を知っていますか。

はい	50 件 (61%)
いいえ	32 件 (39%)

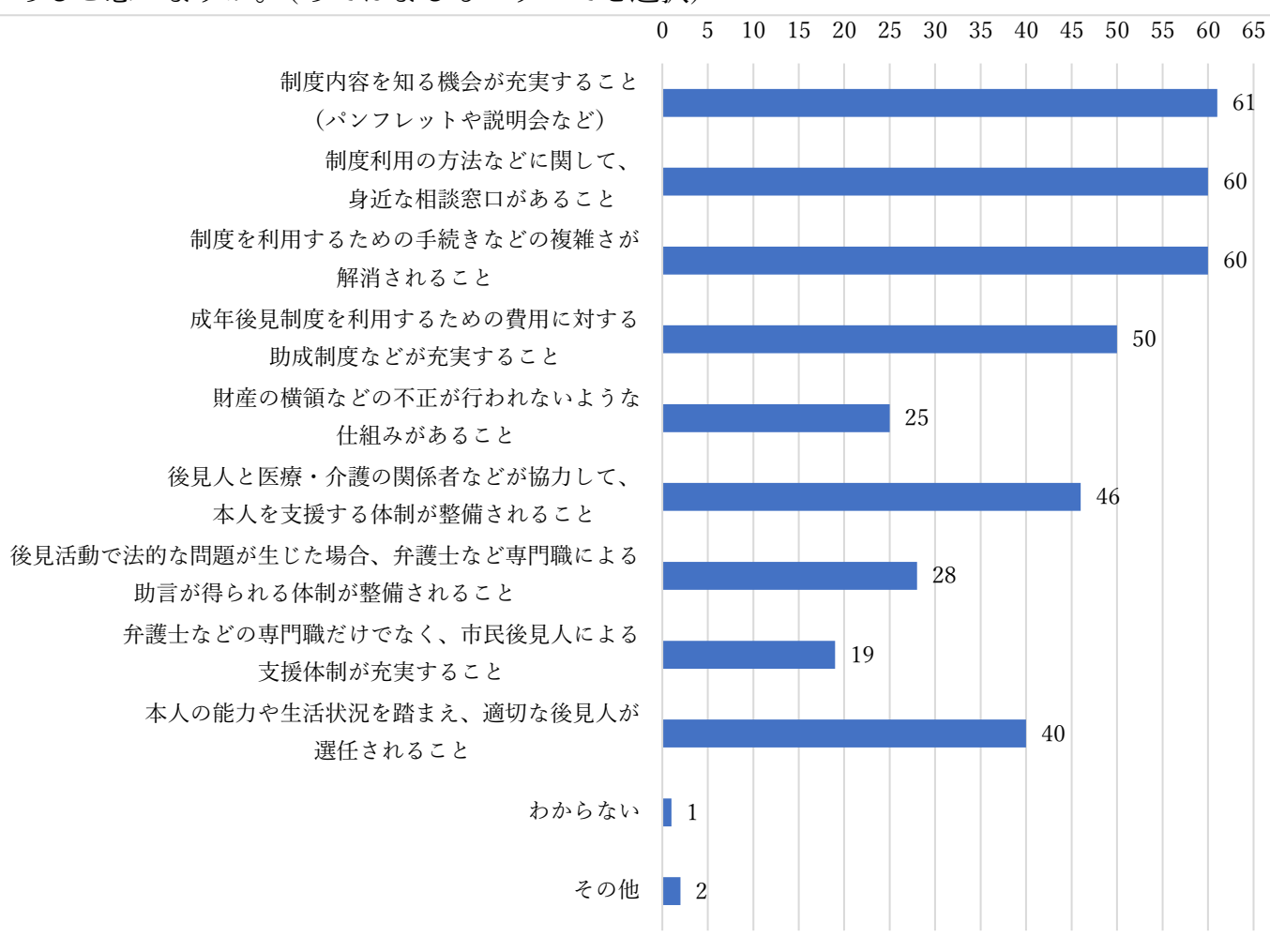
問 12 「宇部市成年後見センター」では出前講座「認知症・知的障害・精神障害等のある方の強い味方！成年後見制度」を随時開催しております。受講のご希望はありますか。

はい	61 件 (74%)
いいえ	21 件 (26%)

問 13 「いいえ」と回答した方の理由。

- ・制度を知っているから。
- ・何度か研修に参加しているから。
- ・病院での開催は時間的にも難しいため。
- ・スタッフの一存では決めかねるため。
- ・自分で勉強するべきだと思うから。
- ・個別に研修を受けようと思っているから。

問 14 成年後見制度が利用しやすいものとなるためには、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）



(その他)

- ・申請から決まるまで時間がかかりすぎる。必要な時に利用できない。
- ・利用できるまでに時間を要するので、手続きまでの期間の縮小、手続きの簡略化が望ましい。

(ご意見・ご要望)

- ・時間とお金がかかること。
- ・市の主催する研修会に何度か参加させて頂いている。制度を利用する機会はそれほど多くないので、時々復習も兼ねて研修会を今後も開催して頂けると助かる。
- ・医療ソーシャルワーカーが病院に在籍しているため、看護師から相談すれば介入を開始してくれる。とても頼りにしている。後見人を検討すべきなのも含め、看護師は判断が難しい。どういう事例の場合、ソーシャルワーカーに相談をすれば支援につながるのか、看護師は知っていたほうが良いと感じている。
- ・選任される成年後見人によって、同じことでも対応される人と対応しない人の差が激しい。
- ・法人後見との違いがよくわからない(どのようなケースで法人後見を利用したほうが良いのかなど)。
- ・超高齢化社会を迎える日本にとって、制度の利用を簡素化することは大事だが、それに伴う詐欺とか蔓延しそうで難しい問題だと思う。
- ・成年後見制度の相談窓口は地域包括支援センターの役割の一つであると思うが、相談しても対応がまちまちであると感じることがある。当院で必要がありそうな方は病院から地域福祉課へ連絡するのでいいが、地域住民に対する啓発や相談体制は周知徹底してもらいたい。
- ・成年後見制度の利用に至る前に日常生活自立支援事業を利用できればと思うが、病気により判断能力が不十分になった方は対象外と言われることもあり、すみわけが難しい。